

ONIKEN PRESS

国民民主 Press
KOKUMIN MINSHU PRESS
愛知13区版 国民民主プレス編集部
〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町1-11-5 電話 0566-70-7122 (代)
FAX 0566-74-2008 Eメール https://www.oniken-web.jp/
• 通常号 定価100円(税込) • 年間購読料 2,000円(送料含む)



大西健介は、田原総一朗さんが会長を務めるNPOが賛同主意書の数国会質問の回数・時間、議員立法の数という客観的指標で国会議員の活動を評価する議員ランキングで、**最高位三ツ星**を連続で獲得しています。
第198回国会(三ツ星)を獲得したのは衆議院議員**465名**中**わずか17名**。



再度、議員ランキング 最高位「三ツ星」連続受賞!

ONIKEN's Profile

- 昭和46年4月13日生まれ。京都大学法学部卒。
- 国会職員、外交官、政策秘書を経て、平成21年総選挙で初当選、以来4期連続当選。
- 党務では、青年局長、選対委員長を歴任し、現在、党国民運動局長、政調副会長。
- 国会では、厚生労働委員会理事、予算委員。
- ニックネームは「オニケン」、小学生と幼稚園の2人の男の子のパパ。

野党が衆議院120名という2009年の政権交代前の勢力を上回る大きな塊をつくって挑んだこの国会では、野党共同会派による成果が見られました。前半戦では、1週間のうちに2人の閣僚が辞任に追い込まれ、大きな塊を作って、予算委員会でも重複を避けて質問することが与党に対する一定のプレッシャーになっていたという手ごたえを感じることができました。

そんな中、かねてより、受験生の住む地域や家庭の経済状況によって格差が生じると批判のあった大学入学共通テストへの英語民間試験導入が見送られることになりました。萩生田文科相の「身の丈」発言が教育格差を容認しているとの批判を浴びたことが引き金となったことは間違いありませんが、野党が一枚岩となった国会審議で制度の欠陥を繰り返し指摘した成果と言えます。

地味ですが、会社法改正案の審議で、株主提案権を一部制限する条文に関する野党の修正案が与党が丸のみしたことも注目されます。政府提出法案の与党の事前審査が前提となっているわが国では、法案修正は簡単なことではありません。もちろん、野党側の主張が功を奏した結果と言えます。

一旦国会に法案が提出されると修正が難しいという点では、野党が政府に政策変更を迫る場合に法案作成前の審議会での議論の段階から問題点を国会で指摘することが効果的です。この点では、私は、政府が一定以上の収入がある高齢者の年金を減額・停止する在職老齢年金制度について、65歳以上の減額対象を絞り込む見直しを断念したのも野党連携の成果だと思います。野党が国会で、就労抑制効果はなく金持ち優遇策だと批判したことで、公明党の態度が慎重に傾きました。



高齢者年金制度
英語民間試験導入問題

衆議院議員 おおにし健介

オニケンお薦め政治映画 第二弾

この数年は、政治を扱った映画の当たり年でした。
2020年はアメリカ大統領選挙の年でもあります。
ここでは、お薦めの作品をいくつか紹介します。



ウィンストン・チャーチル ヒトラーから世界を救った男

チャーチルは首相に就任した時のことを「すべての私の過去の生活は、ただこの時、この試練のための準備にすぎなかったように感じた」と回想していますが、自らの歴史的役割を自覚した指導者でした。「勇敢に戦って敗れた国はまた起きあがれるが、逃げ出した国に未来はない」というセリフに心を打たれました。



LBJ ケネディの意志を継いだ男

南部出身で、品のない叩き上げのジョンソンは、ハンサムで、エリートなケネディとは正反對ですが、嫌われてでも物事を実現していく馬力は政治家として魅力的です。ケネディ暗殺により大統領に昇格したジョンソンは、ケネディが国民に示したビジョンを実現することが自分に与えられた使命と確信し、周囲の反対や南部の自分に近かった議員たちの抵抗に立ち向かい、公民権法を成立させます。議会演説でケネディの遺志を引き継ぐことを宣言する場面は感動的です。



フロントランナー

史上最年少の46歳で民主党の大統領候補になった若きカリスマ政治家ゲイリー・ハート。ケネディの再来と言われた彼は1988年の予備選で最有力候補(フロントランナー)に一気に躍り出ますが、スキャンダル報道で事態は一変。「この選挙で国の未来が決まる。些細な報道にいつまでも構っている場合ではない」というセリフにハートの強い自尊心と同時に世論を見詰る怖さを感じました。能力や政策とは全く関係ないことで、一人の政治家の人生やアメリカの未来さえも変わってしまうのは皮肉なことです。



ウィーナー 怒りない男の選挙ウォーズ

下院議員を7期務め、ヒラリー・クリントンの右腕と結婚して若手の論客として注目を集めていたウィーナー議員が性的スキャンダルで議員辞職し、再起をかけてニューヨーク市長選挙に挑戦するのを追ったドキュメンタリー。アメリカの選挙のリアルな舞台裏を垣間見ることが出来ます。アンソニー・ウィーナーという男は、自己過剰で家族も平気で利用する嫌なところがある反面、彼のマスコや世間のバッシングにもへこたれない慣性とアグレッシブな論戦力はある意味、魅力的です。



アメリカ 米軍が最も恐れた男 カメジロー不屈の生涯

戦後、米軍統治下の沖縄で祖国復帰を勝ち取るため闘い、那覇市長や衆議院議員を務めた議長次郎のドキュメンタリー。公然と反米を掲げる議長に対して、米国民政府は、琉球銀行による那覇市への融資の打ち切り、預金凍結の措置を行い市政運営を危機に陥れようとする。その時、市長を助けるため納税する市民が市庁舎に長蛇の列を作り、順着を待つ老女は「アメリカがカメさんはいじめから、税金を納めた来たさー」と目をぎらぎらさせていたと言います。77%だった納税率は97%になったというエピソードには感動しました。



「おおにし健介」 オフィシャル・ウェブ・サイト

オニケン
Webサイト

Find us on
facebook



令和2年の
干支は「子」

昨年(2020)は、当選10年という節目の年でした。令和2年は、十二支の先頭の子年、私にとっても新たなスタートの年です。

ネズミの好物と言えばチーズ。ちょうど10年前にベストセラーになった「チーズはどこへ消えた」という本をご存知でしょうか。2匹のネズミと2人の小人は、大量のチーズのある場所を発見します。ところがある日、そのチーズが消えてしまいます。状況を受け入れられずに右往左往する小人たちに対して、すぐに行動を起こしたネズミたちは試行錯誤の末、新しいチーズのありかを発見します。

「変化は起きる。チーズはつねに持っていていかれ、消える」自分のチーズが大事であればあるほどそれにしがみつきたくなる「チーズがないままにいるより、迷路に出て探したほうが安全だ」

変化を恐れず、ネズミのようにまめに動き回る一年としたいと思います。



オニケン

「桜を見る会」の 何が問題なのか

11月20日、安倍政権は憲政史上最長になりました。一方でこの国会では、総理主催の「桜を見る会」が大きな批判を浴びました。「桜を見る会」は、安倍政権の宿病(※治らない病気のこと)を象徴していると思います。

1つは、モリカケ問題に見られるように、総理に近い人物だけが思い思いのところで、地元事務所が参加者を募集し、バス17台、850人もの後援会関係者が公費で飲食を提供され、芸能人も参加する特別な宴に招待されていたとすれば、税金の私物化との批判は免れないと思います。

もう1つは、公文書改ざんや裁量労働制のデータ偽装に見られるように、都合の悪いものは消したり隠したりするという点です。桜を見る会の招待名簿はシュレッダーにかけたという言い訳はあまりに稚拙です。

また、都内高級ホテルで行われた桜を見る会前夜祭では、会費を大幅に超える料理等が振る舞われた疑いがあり、公職

選挙法や政治資金規正法上の問題も指摘されています。

ちなみに、私は、高齢者を中心に磁気治療器などの預託商法を展開し破綻したジャパンライフの消費者被害を国会で追及してきました。そして、今から2年近く前の平成30年の1月30日の予算委員会でもジャパンライフの山口会長が総理主催の桜を見る会に招待されたことを示す資料を使い質問しましたが、それが今頃になって脚光を浴びることとなりました。受付票にある整理番号の上2桁「60」が総理の招待枠を示している可能性があるからです。

ジャパンライフは、この資料を説明会で高齢者に見せて信用させ勧誘に使っていました。山口氏は、過去にもマルチ事件を起こし、国会に招致されたこともあるマルチの世界では有名な人物です。たまたま同じ会に居合わせたのではなく、そんな人物を総理がわざわざ招待し、そのことによって消費者被害が拡大したとすれば大問題です。



現地現物主義

玉木代表と

知立東小学校を訪問

4 月から外国人労働者受け入れ拡大の新たな制度が始まりましたが、私の地元選挙区は、自動車産業などで働く日系ブラジル人をはじめとする外国人の集住が先行しています。

特に、知立団地の中にある知立東小学校では、昨年4月の新入生49名のうち41名が外国籍となっていました。そこで、玉木代表とともに、知立団地にある知立東小学校を訪問し、



授業風景を見学し、学校現場や行政のご意見をお聞きしました。「外国人の子どもたちが多いことをマイナスイメージで捉えるのではなく、日本人児童と外国人児童が共生することのメリットを生み出すとともに、学力の保証はもちろん日本人保護者が安心して通わせることができる学校を目指している」と校長先生が胸をはられていたのが印象的でした。

全校生徒の約7割が日本語指導を必要とする児童である知立東小学校では、教科によって、日本語の習得状況に応じてクラスを再構成して、「のぞみ」「ひかり」「こだま」のグループに分けて指導しています。新幹線の名前をつけているのは「目的地は同じでもその子どもたちの学ぶ速さに応じて授業を進める」という意味が込められているそうです。

外国籍の子どもたちへの教育は、義務教育の対象外として扱われているため、日本語指導や通訳の加配に要する費用は、一部の特別交付税措置を除けば知立市の負担となっています。外国人労働者の受け入れ拡大を決めた国や外国人の労働力によって受益している企業は、負担を自治



体だけにおしつけるのではなく、積極的に支援を行うべきと考えます。

例えば、知立市が独自で行っている「かきつばた教室」のような早期適応教室は、有効であり、制度化すべきです。さらに、小学校入学前のプレスクールの充実やICT機器の導入も有効だと感じました。

知立で起こっていることは、日本の未来の姿かもしれません。外国人の子どもたちの教育の問題には「未来の日本人を作る」という思いで取り組むべきです。

ちなみに、知立団地では、外国籍の子どもたちに中古ランドセルを贈る活動が行われています。最初は3個のランドセルから始まったこの活動は、現在では、500個を超えて全国に拡大しており、私も応援しています。



ご協力ご支援いただける方は
東海ファシリティ
<https://www.facebook.com/tokaifacility/>

産前産後ケアセンター

「ママの里」

2 018年1月、豊田市で三つ子を育児中の31歳の母親が11ヶ月の次男を床に叩きつけて死なせたという痛ましい事件がありました。母親は重度の産後うつ状態だったとされています。

多胎の場合は、特にですが、近くに実家や助けてくれる人がいない母親には、心身を休め、赤ちゃんと一緒に過ごせる宿泊型ケア施設が必要です。

これまでも病院や助産所に併設された産後ケアセンターはありましたが、どうしても出産が優先になるため、独立した産後ケアセンターが必要との声があり、臨時国会では、超党派で母子保健法を改正し、産後ケアセンターを法定化し、財政支援等を行っていくことになりました。

そこで、野党有志の議員で、山梨県と県内27市町村の委託を受けて健康科学大学が運営している産前産後ケアセンター「ママの里」を視察してきました。

宿泊型産後ケア事業は、主に産後4ヶ月までの母子が対象で、宿泊料は一泊34,500円、本人負担は6,100円ですが、都留市等では個人負担を全額助成しています。通常は3泊4日、事情が認められれば最大6泊まで滞在できます。

お風呂は温泉、足湯もあり、食事もある近くの旅館から提供されるのは、温泉地ならではのです。上の子と一緒に宿泊することも可能です。

但し、利用状況により波があるため、人件費等の経常的コストを利用料のみで賄うのは困難です。県内の



出生数の約1割の利用を見込んで経営計画を立てていますが、立ち上げ当初はどうしても利用が低調で、また、出生数自体が今後減少していくことから、経営的には厳しいのが現実です。



学習支援事業&こども食堂

高 浜市では、NPO法人アスクネットに委託し、「貧困の連鎖」を断ち切るために、ひとり親世帯や生活困窮者家庭の子どもたちに対する学習支援事業「ステップ」を行っています。私も、教員志望の大学生を中心としたチャレンジャーが勉強を教えている様子や、こども食堂の屋敷の様子を実際に見てきました。

ステップは、ひとり親世帯のこどもへの学習支援事業と生活困窮世帯のこどもへの学習支援という2つの補助金事業を統合することでスケールメリットを活かした運営を行っているのが特徴です。

また、ステップは、まちづくり協議会が市内協力団体の協力の下、基金を設けて行っているこども食堂と連携しています。



さらに、親の貧困により、塾や習い事を通じた子ども同士の交流や休みの日の外出、季節イベント等を体験する機会が不足している子どもたちに、地域の大人たちとの出会いや社会体験の機会を創出するため、各種イベント等を行っている他、子どもたちが将来に目標を持てるようにキャリアアカウンセリングもを行っています。

実際に、子どもたちを見ても、服装や持ち物からは貧困は感じられないのが、この問題の難しい点だと感じます。家族以外の大人に接する機会もなく、自己肯定感を感じにくくなっている子どもたちには「地域には自分たちを支えてくれる大人がこんなにもたくさんいる」と感じることも重要です。

高浜市は、狭い市ですが、それでも小学校低学年では送迎の問題が課題として挙がっていました。

馬淵澄夫と山本太郎がタッグを組む消費税を問い直す

私がかつて政策秘書をしていた馬淵澄夫元国交相と参議院選挙で大旋風を巻き起こした山本太郎れいわ新撰組代表が共同で消費税の減税を含む抜本的見直しの勉強会を立ち上げ、私が事務局長に就任しました。

20年以上テフレが続く、経済成長していない、実質賃金が増えないのは、先進国では日本くらいと言われています。そして、その一つの要因がテフレ下での消費増税にあると言われています。10月から消費税が10%に引き上げられましたが、今回は駆け込み需要が少なかった一方で、足もたれは消費へのマイナス影響が既に指摘されています。消費税は本当に社会保険に回っているのか。他に財源はないのか。わが国の財政状況は本当に危機的なのか。消費にペナルティーを課す税を増やすことがそもそもよいのか。新進気鋭の有識者を講師に、ゼロベースで消費税について検証・検討を行い、野党結集の旗印となるような政策を紡ぎ出そうという取り組みに注目が集まっています。



台風19号 被災地支援

令 和元年も大規模災害に見舞われた年でした。特に、台風19号では、死亡・不明90名以上、71河川が決壊し、8万棟余り住宅被害がありました。

私は、これまで党の青年局長や国民運動局長として、2014年8月の広島土砂災害では安佐北地区に、2017年7月の九州北部豪雨では朝倉市に、2018年7月の西日本豪雨では宇和島市に入り、仲間とともに泥かき出し等のボランティア活動を行いました。また、2016年4月の熊本地震でもすぐに現地入りし、知事等のご要望をお聞きしました。

今回の台風19号被害でも、私は、党の国民運動局長として、栃木、茨城、長野へのボランティア派遣、全国での被害救援募金活動呼びかけました。

そして、10月21日に長野県入りし、千曲川の大規模な決壊が起きた穂保地区などを視察し、避難所となっている豊野西小学校を訪問した後、長野県庁で阿部知事と面談しました。

知事からは①仮設住宅の要件を弾力化し避難所から早く移れるようにすること、②不通となっている鉄道の代替運送のためのバス借り上げ費用への財政支援、③事業所の再開・営業の継続・再開への支援、④被害を受けなかった地域でも宿泊キャンセルが相次いでいることを踏まえた観光促進、などの要請を受けました。

また、台風19号被害では、多くの住宅が浸水被害を受けましたが、被災者生活再建支援法に基づく支援金支給は原則「全壊」「大規模半壊」以上で、1メートル未満は「半壊」、床下浸水は「二部損壊」と判定されるため、ほとんどの住宅は対象となりませんでした。国民民主党は、被災者生活再建支援法の改正を提案しています。

さらに、国民民主党は、自治体が被災状況に応じて柔軟に使うことのできる一括交付金制度の創設を求めています。



NEWS

税理士による大西健介後援会設立

大企業より中小企業や家計に寄り添う立場で現場の先生方と一緒に、税制を考えていきます。

